

## 平成30年度 外国人研究者招へい事業(外国人招へい研究者(短期第2回)) 採用者一覧

外国人研究者氏名・国籍	受入研究者氏名・所属	小区分	研究課題	採用期間
PHILIPPE Gilles フランス	森本 淳生 京大・准教授	ヨーロッパ文学関連	文体論による文学研究——デュラスおよびサルトルをめぐるその最新の知見	2018/11/24～2018/12/09 (16日間)
WANG An-Tai 台湾	安部 聡一郎 金沢大・准教授	アジア史およびアフリカ史関連	東アジア3～10世紀身分制研究の継承と新発展	2018/12/17～2019/02/11 (57日間)
BALMER Yves フランス	藤田 茂 TCM・准教授	美学および芸術論関連	オリヴィエ・メシアン研究の最新の状況と将来の展望	2018/10/20～2018/11/07 (19日間)
JAMSRAN Urangua モンゴル	ボルジギン 呼斯勒 昭和女子大・教授	史学一般関連	日本人のモンゴル抑留に関する実証的研究	2018/10/12～2018/12/08 (58日間)
OAKLEY Justin Gerard オーストラリア	児玉 聡 京大・准教授	哲学および倫理学関連	医療政策と臨床医療に対する徳倫理学の応用可能性の研究	2018/11/20～2018/12/10 (21日間)
TAMANOI Mariko 米国	竹沢 泰子 京大・教授	文化人類学および民俗学関連	人種化プロセスとメカニズムに関する複合的研究	2018/10/01～2018/11/29 (60日間)
GREEN Jill I. 米国	福本 まあや お茶大・助教	哲学および倫理学関連	ソマティクスと身体化:その認識論的系譜と適用の実際	2018/11/30～2018/12/14 (15日間)